



EB-Z8000WU セットアップガイド



	- 目次 ·
同梱品の確認・・・・・	2
いろいろな設置方法	
設置しよう	4
コンピューターと接続して投写しよ	、う5
他の映像機器との接続	12
説明書の構成・・・・・	13
インジケーターの見方・・・・・	14
便利な機能・・・・・	16



同梱品の確認

下記のチェックリストをご覧になり、同梱品を確認してください。 万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



ドキュメント類

□安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内
 □セットアップガイド (本書)
 □ Document CD-ROM

□お客様情報 + 正式保証書発行カード



本製品は重いので、1人で運ばないでください。 開梱や移動の際は2人以上で、ハンドル部分を持って運んでください。

いろいろな設置方法

本機は、次の例のように90°単位で水平、垂直方向に投写できますので多様な場所に自由に設置できます。

天吊りして正面から投写する



天吊りしてリアスクリーンへ 裏側から投写する



正面から投写する(フロント 投写)



リアスクリーンへ裏側から投 写する(リア投写) 真上に投写する

真下に投写する







 ・天井への取り付け(天吊り設置)や真上、真下に向けて投写する工事は、特別な技術 が必要となります。 正しく工事が行われないと、落下・転倒によりけがや事故の原因

- となります。 お買い求めいただいた販売店または本書に記載の連絡先にご相談ください。 ● p.15
 - プロジェクターの天吊り固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着 するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。
 天吊り設置や天吊り金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油な どを使用しないでください。
 - 天吊り設置時は、必ずハンドル部分にワイヤを掛ける等の落下防止対策を行ってくだ さい。

本機を『取扱説明書』で指定している以外の角度に設置して投写しないでくだ さい。加えて、天地逆さまにして底面を上に向けて投写することはできません。 また、設置する角度により環境設定メニューの設置角度を正しく設定してくだ さい。●『取扱説明書』 決められた角度以外で設置をしたり、環境設定メニューの設定が正しくないと、 故障や光学部品の早期劣化の原因となります。

1 設置しよう

スクリーンに映像が最適な大きさで映るように設置してください。

本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は目安 です。投写距離の詳細値 ● 『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」



本機をスクリーンに対して平行に設置すると、最も投写映像が鮮明です。本機をスクリーンの正面に設置できないときは、レンズシフトで映像を投写する位置を調整できます。 ● p.9「レンズシフトの調整範囲」



●リモコンの準備●

リモコンをお使いになる前に同梱の電池をセットしてください。







漏電事故防止のため、接地接続(アース)を行ってください。アース線(接地線)を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。アース線の取り付け/取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



●コンピューターとの接続●





●映像が投写されないとき●

投写画面左下の表示(下図の枠囲みの部分)が、接続した入力端子名と一致している か確認します。



■投写画面の左下の表示が一致しているとき

コンピューター側で映像信号の出力先を切り替えます。

・コンピューターの

『取扱説明書』

切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例					
エプソン	(Fn) + (F8)	東芝	Fn + F5	Macintosh	ミラーリングの設定、
NEC		lenovo/IBM	(Fn) + (F7)		またはディスプレイの
Panasonic	(Fn) + (F3)	SONY			検出を行う。OSによっ
SOTEC		DELL	(Fn) + (F8)		ては、巨つで切り替え
HP	Fn + F 4	富士通	(Fn) + (F10)		ることができます。

コンピューターによっては、次のように出力切り替えのキー操作を行うたび に表示状態が変わるものもあります。



■投写画面の左下の表示が一致していないとき

スカソースを「コンピューター」 操作パネルの場合 リモコンの場合 に切り替えます。





●投写状態を調整するには●

(はじめて設置してお使いになる方へ)

フォーカス、ズーム、レンズシフトを調整する方法を説明します。 調整は操作パネルの - またはリモコンで行います。 操作パネルの - を押すたびに以下の順で調整が行えます。 リモコンで調整するときは - スペーム (3) 、 (3) で直接調整できます。



■レンズシフトの調整範囲

スクリーンの正面に本機を設置できないときや映像が下すぎるときは、レンズ シフトを使い下図の範囲内で映像の位置を上下左右に移動できます。



操作パネルの場合

リモコンの場合





ボタンを押し続けると連続して移動します。 上下左右とも、レンズシフト位置が中央に来ると移 動が止まります。さらにレンズをシフトしたいとき は、一旦指を離して、再びボタンを押します。

※ レンズシフトを上下、左右とも中央に合わせたときがもっとも鮮明な映像とな ります。

左図の太い枠線は基準投写位置を 示しています。 (レンズシフト中央時)

左図の点線は基準投写位置から調 整可能な移動範囲を示しています。

映像の位置を上下、左右の両方と も最大値まで移動させることはで きません。

例)映像を左または右いっぱいに シフトしたときは、上下には画面 の高さの50%まではシフトできま す。映像を上または下いっぱいに シフトしたときは、左右にはシフ トできません。

|映像の台形ゆがみの解消



●電源を切り終了する●

- (1) 接続している機器の電源を切ります。
- ② リモコンまたは操作パネルの 也 を2回押します。
- 「ピッピッ」と鳴ったら、電源ケーブルを抜きます。
- (4) レンズカバーを取り付けます。

天吊り設置していてレンズカバーを取り外し たままで使用する場合も、レンズカバーは再 輸送時に必要となりますので保管願います。

- ※ 終了後すぐに電源を入れ直したときは、投写までの時間 が通常より長くなります。
- ※ 電源を切った直後に電源を入れる操作を繰り返さない でください。頻繁に電源オフ / オンを繰り返すと、ラン プ寿命が短くなるおそれがあります。



●フットの取り外し方●

本機を天吊り設置したときは、フットを外して、同梱のフットカバーを取り付ける とスッキリとした外観となります。



他の映像機器との接続



のケーブルで接続します。

ボイント

説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。 不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存し てください。



3



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサー ビスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に 必ずご覧ください。

『セットアップガイド』(本書)

本機を使い始めるまでの準備(同梱品の確認・設置・コンピュー ターやビデオ機器との接続)と投写開始時の基本操作について 記載しています。

Document CD-ROM

•『取扱説明書』(PDF)

便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処 方法、お手入れの方法などについて記載しています。

•『EasyMP Monitor 操作ガイド』(PDF)

添付の Projector Software CD-ROM に収録されている 「EasyMP Monitor」の使い方を記載しています。

※Document CD-ROM には、PDF 版の『安全にお使いいただ くために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップ ガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方●

コンピューターの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセット します。

Document CD-ROM に収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.4 です。 この PDF マニュアルをご覧いただくには、Acrobat Reader5.0 以上または Adobe Reader が必要です。





詳細は 🖝 『取扱説明書』 「困ったときに」

■ : 点灯
 □ : 点滅
 □ : 消灯

■正常動作時の 心 インジケーターの状態

Ů	<mark>スタンバイ</mark>
┃ オレンジ	① を押すと投写を開始します。
り	ネットワーク監視準備中または、クールダウン中
① オレンジ	すべてのボタン操作ができません。(最大約 20 秒)。
Ů	<mark>ウォームアップ中</mark>
□ 禄	① を押しても無効になります(約 30 秒)。
し	<mark>投写中</mark>
】 緑	通常動作中です。

■異常 / 警告時のインジケーターの状態

<mark>赤赤赤赤</mark> ∪☆☆↓□ ■ ☆☆☆□	内部異常		
赤 赤 ⊍ 泰 祭 ≩ ▋ □ □ 廿 □	ファン異常 センサー異常 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼し てください。	
赤赤赤赤 む※※~~四 浜井浜井□	オートアイリス異常 シネマフィルター異常 シャッター異常 電源系異常(バラスト)		
<mark>赤 赤</mark> ひ ※ ※ 🕯 🚥	内部高温異常 約5分間そのままの状態でスタン バイ状態になるのを待ちます。		
赤 赤 ○茶茶↓ Ⅲ ┃ ┃ ┃ ┃	エアフィルター風量低下異常	次の2点を確認してください。	
<mark>赤 オレンジ</mark> ○※※↓■ ☆□□☆□	高温警告	 ・ 堅際に設直しているとさは場所を移動します。 ・ エアフィルターの掃除または交換をします。 	
オレンジ ひ 奈 奈 🎍 🚥 🛛 🗆 🗆 🕂	エアフィルター風量低下		

<mark>赤赤赤</mark> ◎ ☆ ☆ ▲ 罒 ❶ ఛ ఛ □ □	ランプ異常 ランプ点灯失敗	次の4点を確認してください。 ・ Lamp1/2 インジケーターが両方とも点滅していると きは両方のランプを取り出しランプ割れを確認します。 どちらか一方が点滅しているときは、点滅している方 のランプを確認します。割れていなければ再セットし て電源を入れます。割れているときは、お買い上げの 販売店または下記の連絡先にご相談ください。
赤 ७ 券 券 ≩ □ ⋣ □ □ □	ランプ消灯警告 電源系警告 (バラスト)	 エアフィルターを掃除します。 標高1500m以上の場所でお使いのときは、環境設定 メニューの拡張設定メニューで高地モードをオンにし てください。 本機を真下、あるいは真上に向けて投写しているとき は、環境設定メニューの拡張設定メニューで設置角度 を下向き、あるいは上向きに設定してください。
オレンジ 心奈奈 i m 口 <u>中</u> 口 口 口	ランプ交換勧告	Lamp1/2 インジケーターの点滅している方のランプを すみやかに、新しいランプと交換してください。このま ま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
オレンジ ひ 奈 奈 i m []]]] []	エアフィルター未装着 エアフィルターセンター故障	エアフィルターが確実に取り付けられているか確認して ください。
ٹیں گھ کی سے 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	エアフィルター清掃通知	エアフィルターの掃除をしてください。

※以上の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店 または以下の連絡先に修理を依頼してください。

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込み先

エプソンサービスコールセンター

050-3155-8600 【受付時間】月~金曜日9:00 ~ 17:30(祝日・弊社指定休日を除く) ※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)511-2949までお電話ください。

製品に関するご質問、ご相談

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010 [受付時間] 月~金曜日 9:00~20:00 土 曜 日10:00~17:00(祝日·弊社指定休日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)503-1969 までお電話ください。

便利な機能



Printed in China XX.XX-XA(G04)